

# 全国数学教育学会 平成27年度総会・第42回研究発表会 プログラム

日時：平成27年6月13日(土)・14日(日) 会場：鹿児島大学教育学部第1講義棟  
(鹿児島市郡元1-20-6)

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。プロジェクターは準備しますが、PCは発表者をご持参下さい。なお、HDMI端子には対応していませんのでご注意ください。

<第1日> 6月13日(土)

開会行事・総会(13:30~14:50) (A会場：101号教室)

		A会場(101号教室)	B会場(103号教室)	C会場(202号教室)	D会場(204号教室)	E会場(305号教室)
1	15:00	A-1 古閑丸斉良(大阪教育大学大学院生)  D.Tallの数学三世界論における推論と証明の三段階に関する批判的考察	B-1 紙本裕一(広島大学大学院生)  数学授業における中学校生徒の話の聴き方についての考察	C-1 山本文隆(長崎県立小浜高等学校)  円錐曲線に見られるおもしろい性質と特殊相対性理論における光の進み方	D-1 三ツ間伸太郎(上越教育大学大学院生)・宮川健(上越教育大学)  空間における角の性格に起因する学習者の困難性~質問紙調査の結果から~	E-1 大滝孝治(北海道教育大学釧路校)  中等教育カリキュラムにおける確率単元の存続理由
	15:25					
2	15:30	A-2 吾郷将樹(鳥取大学大学院生)  推論の仕方と一般化の結果との結びつきについて	B-2 清水邦彦(立教新座中学校・高等学校)  数学的な表現の移行の研究	C-2 山本文隆(長崎県立小浜高等学校)  1角が60°あるいは120°で三辺整数の三角形の公式の別解	D-2 天野秀樹(広島大学附属東雲中学校)  立体の授業における一考察-空間観念の構成要素に着目して-	E-2 大谷洋貴(新潟大学附属新潟中学校)  統計的な説明と論証の関係に関する考察:確率・統計カリキュラムの開発に向けた一つの視点として
	15:55					
3	16:00	A-3 小林文美子(川崎医療短期大学)  演繹的推論、帰納的推論、アブダクションの論理展開の構造に関する考察-高等学校数学科における授業展開への示唆-	B-3 山本美緒(大阪教育大学大学院生)  認識論的三角形を視座とした算数科の授業における社会的相互作用に関する研究	C-3 高木和久(高知工業高等専門学校)  円筒を用いたフェルマーの小定理の立体的表現	D-3 新井美津江(広島大学大学院生)  算数・数学教育における空間的思考育成の意義	E-3 福田博人(広島大学大学院生)  統計的探究活動における知識の様相に関する一考察-記号・言語及び複雑系の観点から-
	16:25					
休憩(16:25~16:35)						
4	16:35	A-4 原清澄(広島大学大学院生)  中学校数学科における証明を読むことに関する研究(Ⅱ)-教科書分析による証明を読む学習の実態把握-	B-4 大林正法(大阪市立田島小学校)  小学校段階における図形の論理的思考水準に関する一考察	C-4 渡辺信(生涯学習数学研究所)  Technology活用による数学教育の変化	D-4 渡邊光(新潟大学大学院生)  論証を視点とした関数の学習指導に関する基礎的研究	E-4 杉野本勇氣(福山平成大学)  数学教師の実践上の信念に関する考察
	17:00					
5	17:05	A-5 伊藤孝希(新潟大学大学院生)  算数教育におけるクリティカルシンキングの育成に関する研究(2):否定過程における反例の役割に着目して	B-5 菅田雄(岡山大学大学院生)・岡崎正和(岡山大学)  中学1年生での定義の構成に関する実践的検討-算数と数学の接続を視点として-	C-5 岡田祐輔(大阪教育大学大学院生)  動的幾何ソフトを用いた生徒の創造性の育成について	D-5 和田匠馬(鳥取大学大学院生)  高等学校における微分方程式の指導に向けて~教材の価値とその実現の可能性~	E-5 石井洋(北海道教育大学函館校)  ザンビア共和国における数学科授業研究の内発的發展に関する研究-教師グループの評価リテラシーに着目して-
	17:30					

懇親会(18:00~20:00) 会場：鹿児島大学生協教育食堂(エデュカ)

全国数学教育学会 平成27年度総会・第42回研究発表会 プログラム

<第2日> 6月14日(日)午前

		A会場(101号教室)	B会場(103号教室)	C会場(202号教室)	D会場(204号教室)	E会場(305号教室)
6	9:00	A-6 丸山侑里奈(新潟大学大学院生)  算数教育における数学的モデル化能力の育成のための学習指導に関する基礎的研究:方法の対象化とメタ認知について	B-6 有吉克哲(兵庫教育大学大学院生)  算数科授業における子どものrevoicingに関する研究—第5学年「□と△を使った式」における理解の様相に着目して—	C-6 Lloyd Munroe(広島大学大学院生)  Problem Posing in Jamaica's Classroom	D-6 両角達男(横浜国立大学)・荻原文弘(佐久長聖中学・高等学校)  単元「式と証明」の学習における式を読む活動とその様相	E-6 岸川友飛(鳥取大学大学院生)  「式をよむ」活動の二面性について—(S, F, c)の枠組みによる特徴づけをもとに—
	9:25					
7	9:30	A-7 高井吾朗(愛知教育大学)  数学的モデル化過程におけるメタ認知の役割	B-7 長沢圭祐(新潟大学大学院生)  算数教育における練り上げに関する基礎的研究:argumentationを視点として	C-7 LY Tong(広島大学大学院生)  Analysis of Cambodian High School Students' Errors with Underlying Misconceptions in Quadratic Function Concepts Using Newman Error Analysis	D-7 荻原文弘(佐久長聖中学・高等学校)・両角達男(横浜国立大学)  円と球の求積公式を導出し解釈する生徒の探究に関する研究	E-7 三輪直也(岐阜県立関有知高等学校)  数学的活動における数学的文脈からの知識構成過程に焦点を当てた教材開発とその実践
	9:55					
休憩(9:55~10:15)						
	10:15	〔特別企画〕 日本型数学教育の反省的記述を目指して				
		全体会 (A会場:101号教室) 担当 植田敦三(広島大学)	カリキュラム分科会 (A会場:101号教室) 主担当 溝口達也(鳥取大学)	授業分科会 (B会場:103号教室) 主担当 山田篤史(愛知教育大学)	教員養成分科会 (D会場:204号教室) 主担当 飯田慎司(福岡教育大学)	価値分科会 (E会場:305号教室) 主担当 馬場卓也(広島大学)
	11:45					

昼休憩(11:45~12:45)

全国数学教育学会 平成27年度総会・第42回研究発表会 プログラム

<第2日> 6月14日(日)午後

		A会場(101号教室)	B会場(103号教室)	C会場(202号教室)	D会場(204号教室)	E会場(305号教室)
8	12:45 13:10	A-8 二宮裕之(埼玉大学)  「よい数学の授業」に関する研究(2)―指導案の作成について―	B-8 沼田真依(兵庫教育大学大学院生)  内容としての数学的活動に関する一考察	C-8 奥田宏敬(大阪教育大学大学院生)  グラフ理論の教材開発―同型性判定問題に焦点をあてて―	D-8 西村徳寿(兵庫教育大学大学院生)  中学校における関数のグラフ読解に関する研究:量の線分化の視点から	E-8 山口武志(鹿児島大学)  算数・数学教育における社会的相互作用に関する認識論的・記号論的研究―「意味と表現の相互発達」の視座からの小学校第2学年「たし算」に関する授業改善―
9	13:15 13:40	A-9 真野祐輔(大阪教育大学)  ディスコースを視点とした数学学習の記号論的分析:無理数の学習を例として	B-9 濱中裕明(兵庫教育大学)  証明を組み入れた高校での数学的活動について―証明の機能の視点から―	C-9 西真貴子(広島大学大学院生)  高等学校数学科における生徒が主体的に学びを深める授業に関する研究(Ⅱ)―教授学的状況理論に基づく「不等式の表す領域」の授業設計―	D-9 山田大希(広島大学大学院生)  中学校数学における理解を深めるための知的欲求に関する研究―学習欲求モデルを基にした「1次関数」の授業設計―	E-9 和田信哉(鹿児島大学)  式の意味論的認識に関する一考察―代数的推論の観点から―
休憩(13:40~13:50)						
10	13:50 14:15	A-10 岡川健太(広島大学大学院生)  数学教育におけるequityに関する研究―官僚主義的思考と数学の関係に着目して―	B-10 入江諱良(広島大学大学院生)  教師の価値観が数学科授業構成に及ぼす影響に関する一考察	C-10 河村真由美(広島大学大学院生)  例に着目した数学を構成・創造する力の育成に関する研究―活動の段階の提案―	D-10 橋口幸貴(広島大学大学院生)  L. Radfordの文化歴史的理論に基づく生徒の数学的概念の主観化に関する研究(Ⅱ)―図形領域における主観化の水準の考察―	
11	14:20 14:45	A-11 中和渚(東京未来大学)  ザンビアの授業研究における教師のコンピテンシーに関わる会話の分析	B-11 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校/広島大学大学院生)  数学教育における発問行為を設計するための教材分析方略の開発―高校数学Iにおける2次関数の応用場面を題材として―	C-11 高阪将人(広島大学大学院生)  理科と数学の関連付けについて―国民学校理数科を手がかりに―	D-11 中西隆(広島大学大学院生)  高校教育における数学的文化化についての研究―Bishopの社会的成分を再構成した「非人間的学習」克服についての検討―	
12	14:50 15:15	A-12 馬場卓也(広島大学)・Orlando González(広島大学)  全国数学教育学会誌論文(2005-2014)の国際ハンドブックの観点によるメタ分析	B-12 木根主税(宮崎大学)  数学教師志望学生の省察に関する研究(2):教職大学院生Bを事例として	C-12 渡邊耕二(宮崎国際大学)・高阪将人(広島大学大学院生)  PISA2006からみた数学と理科の関連性について―途上国に着目して―		
閉会行事(15:25~15:35) (A会場:101号教室)						